

平成30年8月6日

各位

会社名 マクセルホールディングス株式会社  
代表者名 取締役社長 勝田善春  
(コード番号: 6810 東証第一部)  
問合せ先 ブランド戦略・広報 IR 部  
(TEL. 03-5715-7061)

## 共同投資による株式会社泉精器製作所の株式取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」といいます。）と共同で、株式会社泉精器製作所（以下「泉精器」といいます。）のすべての株式を取得し、子会社化することを決議しましたのでお知らせします。

これにあたり当社は、泉精器の株主である東京海上キャピタル株式会社が運営する TMCAP2011 投資事業有限責任組合及び株式会社マーキュリアインベストメントが運営するマーキュリア日本産業成長支援投資事業有限責任組合（以下「売主」といいます。）との間で泉精器株式の取得に関し合意に至り、中間持株会社（以下に定義される。）を通じて、売主との間で株式譲渡契約を締結するとともに、DBJ との間で当事者間契約を締結しました。本件取引完了後、泉精器を当社の連結子会社とする予定です。

### 記

#### 1. 株式の取得の理由

当社は、平成30年4月に公表した中期経営計画「MG20 (Maxell Growth 20)」において、共創共栄をめざす企業グループとの成長スキームである「MBP (マクセルビジネスプラットフォーム)」の推進により、「自動車」「住生活・インフラ」「健康・理美容」の成長3分野市場における事業領域の拡大と新規事業の創出を図って行くことを成長戦略の柱として掲げています。

一方で、泉精器は、電気工事に使用される国内トップシェアの電設工具、理美容機器や調理家電といった家電製品の製造・販売において長年の事業経験を有しています。

このような状況のもと、当社が泉精器の株式を取得し、当社の連結子会社とする目的は以下の通りです。

##### (1) 電設工具事業

BluetoothやGPSの搭載により、作業のトレーサビリティ機能を有した製品が登場するなどIoT化により変貌していく電設工具事業に参入するとともに、リチウムイオン電池や電池電源、充電器といった当社が保有する事業との連携を推進し、住生活・インフラ市場における事業領域の拡大と、新たな高シェア・高収益事業の創出を図ります。

## (2) 家電事業

泉精器は、理美容機器を中心とした家電事業において海外製造拠点を保有し、国内外で自社ブランドだけでなくOEM事業も展開しています。ニッチトップ商品のスピーディーな設計・開発や海外製造拠点の集約化なども含めた低コストの生産体制を構築し、健康・理美容市場における事業規模の拡大と収益力の向上を図ります。

## 2. 株式取得の方法

本件取引は、当社及びDBJが共同して泉精器株式を取得するものです。中間持株会社として当社が設立したマクセル特別目的株式会社（以下「中間持株会社」といいます。）に対して当社及びDBJが共同出資を行い、中間持株会社を通じて泉精器株式の発行済株式数の100%を取得することを予定しています。

なお、当社は本件取引の買収資金を自己資金により調達することを予定しています。

## 3. 異動する子会社（泉精器）の概要

(1) 名称	株式会社 泉精器製作所			
(2) 所在地	長野県松本市大字笹賀3039番地			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 志摩 壽一郎			
(4) 事業内容	家庭用電気機器、電設工具の製造・販売			
(5) 資本金	3,080百万円			
(6) 設立年月日	平成28年1月6日（創業 昭和14年4月）			
(7) 大株主及び持株比率	（本件取引前） TMCAP2011投資事業有限責任組合 75.6% マーキュリア日本産業成長支援投資事業有限責任組合 24.4%  （本件取引後） マクセル特別目的株式会社 100%* *当社はマクセル特別目的会社の株式40%を保有することにより泉精器株式の40%を間接保有 当社及びDBJの間の当事者間契約により、当社が実質的に支配権を有していることから泉精器を当社の連結子会社とする予定			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	当社の100%子会社であるマクセル株式会社と泉精器との間で製品販売などの取引関係があります。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態	決算期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
	連結純資産	4,259百万円	4,789百万円	7,199百万円
	連結総資産	7,665百万円	8,810百万円	14,609百万円
	1株当たり連結純資産	28,397.39円	31,928.35円	58,435.19円
	連結売上高	12,495百万円	12,648百万円	14,293百万円
	連結営業利益	604百万円	964百万円	1,259百万円
	連結経常利益	450百万円	863百万円	959百万円
	連結純利益	285百万円	529百万円	578百万円
	1株当たり連結純利益	1,901.67円	3,530.97円	4,698.19円
	1株当たり配当金	－円	－円	－円

注：平成28年3月期及び平成29年3月期は連結財務諸表を作成していないため、個別財務諸表数値を記載しています。

#### 4. 株式取得の相手先の概要

##### (1) TMCAP2011投資事業有限責任組合

(1) 名称	TMCAP2011投資事業有限責任組合	
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内一丁目2番1号 東京海上日動ビル新館6階	
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律に基づく投資事業有限責任組合	
(4) 組成目的	企業への投資事業を通じた収益獲得	
(5) 組成日	平成23年8月15日	
(6) 出資の総額	23,336百万円	
(7) 出資者・出資比率 ・出資者の概要	非公表	
(8) 業務執行組合員の概要	名称	東京海上キャピタル株式会社
	所在地	東京都千代田区丸の内一丁目2番1号 東京海上日動ビル新館6階
	代表者の役職・ 氏名	取締役社長 佐々木 康二
	事業内容	バイアウト投資ファンドの管理・運営
	資本金	400百万円
(9) 上場会社と当該ファン ドとの間の関係	上場会社と当該 ファンドとの間 の関係	該当事項はありません。
	上場会社と業務 執行組合員との 間の関係	該当事項はありません。

##### (2) マーキュリア日本産業成長支援投資事業有限責任組合

(1) 名称	マーキュリア日本産業成長支援投資事業有限責任組合	
(2) 所在地	東京都千代田区内幸町一丁目3番3号 内幸町ダイビル6階	
(3) 設立根拠等	投資事業有限責任組合契約に関する法律に基づく投資事業有限責任組合	
(4) 組成目的	企業の株式等を取得し、企業価値の向上を図った後に株式等を売却する等して投資収益を獲得すること	
(5) 組成日	平成28年8月31日	
(6) 出資約束金額	21,300百万円	
(7) 出資者・出資比率 ・出資者の概要	株式会社マーキュリアインベストメント、国内金融機関及び事業会社	
(8) 業務執行組合員の概要	名称	株式会社マーキュリアインベストメント
	所在地	東京都千代田区内幸町一丁目3番3号 内幸町ダイビル6階
	代表者の役職・ 氏名	代表取締役 豊島 俊弘
	事業内容	ファンド運用事業、自己投資事業
	資本金	2,962百万円
(10) 上場会社と当該ファン ドとの間の関係	上場会社と当該 ファンドとの間 の関係	該当事項はありません。
	上場会社と業務 執行組合員との 間の関係	該当事項はありません。

## 5. 中間持株会社が取得する泉精器株式の状況等

中間持株会社が取得する泉精器株式の状況等は以下のとおりです。なお、当社は中間持株会社を通じて泉精器株式の40%を間接的に取得します。

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個、議決権所有割合：0.00%)
(2) 取得株式数	123,200株 (議決権の数：123,200個)
(3) 取得価額の合計(概算額)	18,200百万円
(4) 異動後の所有株式数	123,200株 (議決権の数：123,200個) (議決権所有割合：100.00%)

## 6. 日程

取締役会決議日：平成30年8月6日  
株式譲渡契約締結日：平成30年8月6日  
株式譲渡実行日：平成30年10月1日(予定)

## 7. 連結業績に与える影響

本取引による今後の当社連結業績への影響につきましては現在精査中であり、詳細が確定次第速やかにお知らせします。また本件に関し、今後開示すべき事項が生じた場合は速やかに開示します。

以 上